

令和4年9月30日

リブート 企業連携を促進する「Re:BooT」事業をスタート －市内産業の高付加価値化や市外企業の市内進出につなげます－

燕市では、企業連携による新規事業の創出等を目指し、「Re:BooT」事業をスタートし、市内企業を対象とした事業連携の必要性や高付加価値化の事例を学ぶキックオフセミナーを11月1日に開催します。セミナー参加企業からは、県外の先進企業を訪問し、事例研究と意見交換を重ねることで連携の可能性を模索してもらいます。本事業により、市内産業全体の底上げや高付加価値化を図るほか、市内企業との連携をきっかけとした市外企業のシェアオフィス活用をはじめ、市内への進出につなげていきます。

【「Re:BooT（リブート）」事業の概要】

■新規事業新商品開発セミナーの開催

- 1.内 容：市内企業同士の連携を促進し、新規事業の創出等を目的としたキックオフセミナー
- 2.日 時：11月1日（火）午後6時～8時（予定）
- 3.会 場：燕市産業史料館
- 4.定 員：市内企業30社程度
- 5.講 師：有限責任監査法人トーマツ
- 6.申込方法：申請書の提出やWeb申込フォームから申し込み

■連携の可能性を探るための先進企業訪問・交流

- 1.内 容：既に新規事業創出や事業連携等によって成功している企業を訪問し、意見交換等を通して市内企業との連携の可能性を模索します。
- 2.日 時：計3回実施（予定）
- 3.定 員：各回10社程度
- 4.訪問先：株式会社ヤッホーブルーイング（事業内容：クラフトビール製造、販売）
NEXs Tokyo（事業内容：スタートアップ支援） など（予定）

※Re:BooT（リブート）とは、「再起動」の意味で、さらに加速させる意味合いです。



本件についてのお問い合わせ先
産業振興部 商工振興課：山田
電話：0256-77-8231（直通）